

令和元(2019)年度環境学習出前授業の実施結果について

令和2(2020)年8月19日

栃木県環境森林部廃棄物対策課

1 環境学習出前授業について

廃棄物処理施設に対する理解促進を目的に、県内の小学校を対象に、県と関係団体で制作した「廃棄物処理施設紹介動画」等を活用しながら、廃棄物が資源として再び生まれ変わる様子や廃棄物処理施設の役割等を分かりやすく説明し、環境に優しい循環型社会の形成について学べる授業を行いました。

- ・対象：県内の小学校
- ・講師：廃棄物対策課職員

2 実施結果

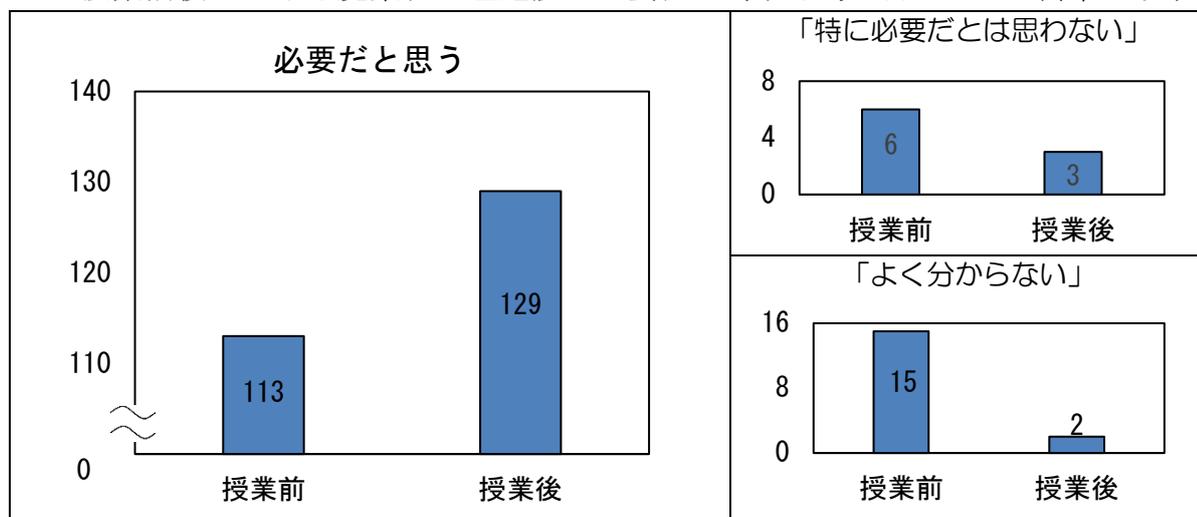
実施月	実施数	児童数※	実施市町
8月	学童(1～6年生)	34人	足利市
10月	2校2クラス	80人	大田原市、那須塩原市
11月	1校1クラス	15人	佐野市
1月	1校1クラス	10人	大田原市
合計	5校5クラス	139人	4市
4学年	2校2クラス	59人	
5学年	2校2クラス	46人	
学童	1校1クラス	34人	1～6年生

※人数は、応募時のクラス在籍者数から算出

3 授業後のアンケート結果

○アンケート回答数：計5クラス134名（無回答5名を除く）

○授業前後における廃棄物処理施設の必要性に対する考え方（単位：人）



○授業の感想

- ・資源は限りあるから、リサイクルしたりして大切にしたいなと思いました。
- ・ごみを処理する施設などを知って、親にも教えたいくなりました。